

## R6 興譲館探究フェスティバル 本校参加生徒アンケート 集計結果

Q10 今後のより良い取り組みの為、参加した感想、要望等を自由に書いてください。

(理探)

・下学年に何かを教えるという体験は、小・中学校では少なく、準備の段階から「どう教えれば小さい子にも理解してもらえるか」を考えるのに苦戦した。そこで、自分が理解していることを一から順番に噛み砕いていき、優しい言葉に言い換えることで、より内容の濃い、分かりやすい説明を作れたとともに、自分も深く理解することができた。

今後、より多くの人に、より多くの催しを体験してもらうために、入り口を昇降口にするなど、より広い入り口から入れるようにし、集客が乱雑にならないようにしてほしいと思った。

・子どもたちに楽しんでもらえてよかった。要領が悪かった部分があったので、次からの活動では、効率を考えて行動したい。

・どうすればスムーズに実験を進められるのか、とても考えながら行っていました。いかに子供たちに分かりやすいように教えられるかと考えるので、とても勉強になる活動でした。(2)

・自分たちよりも小さい子たちに教えるためには、どう伝えればよいかをよく考えることで、より自分の理解が整理されて、自分にとっても学びになりました。(10)

・子どもたちに教えながら、科学の面白さを伝えられたと思う。(6) 教えるときに、年齢層を考えて言葉を選んだり、サポートをどれくらいするのかも考慮したりできた。

・子どもたちとしっかりコミュニケーションをとって、実験できた。次回するときは、クレヨンで着色はしない方が良いとわかった。

・子どもたちとコミュニケーションをとるのが難しかった。もっと楽しませられたかなと思う。実験の内容をもっと説明できるようにしてから臨むべきだった。

・思っていたより多くの人が出たが、うまく回すことができた。(3) 接客は楽しいと感じた。(4)

・地域の人々と実験を通し触れあえて楽しかったです。(4) 終わった後に改善点が多く見つかったのは残念でした。

・たくさんの子供たちと楽しく実験して遊べたので、とても楽しかった。初めは子供たちが喜んでくれるか心配だったけど、僕たちの説明をよく聞いてくれたし、安心して作業を行うことができた。また今回のような取り組みがあれば、積極的に参加してみたいと思う。

・今回、子供向け実験教室に参加してみて、子供たちを楽しませることができてよかった。一番印象に残っていることは、原理の説明を求められたことです。事前準備でも原理を曖昧にしかわかっていなかったのも、質問されたことに答えることができませんでした。これからは、行事でやる事にも深掘りしていきたいです。

・年の差で分かっていることが違うから、目盛りは何年生ぐらいで読めるのかなど確認しておいた方がいいと思った。

・今回来てくれた人は、椅子に座ってもらって実験したけど、一度にできる人数に限りがあり、他の人が使っている最中の道具が使えなかったのも、ベルトコンベアー式にして、お客さんに少しずつ移動しながら実験してもらえば大人数でもスムーズにできると思った。

・初めての経験で、手慣れないところもあったり、作業が滞ってしまうという場面が初めの方は見られました。ですが、班のみんなと教え方のコツを共有する、アドバイスをしあうなどして、コツをつかむことができました。そして、ギジギジ棒がまわったとき、「すごい」「楽しい」などと言ってくれて、とてもうれしかったし、達成感を得ることができました。

・年齢に応じて教え方を工夫し、わかりやすく、かつ、笑顔になってくれるような会話ができた。(3)

・中には、去年も来たことのある子供がいたため、1年ごとに実験内容を変えたらよいのではないのか。ただ、実験のネタは限りがあるので、今年やった実験以外のものを来年に企画し、再来年は今年行った実験内容を行えば、2年連続になることはないのではないのか。

・子どもを楽しませるのは難しかったが、楽しかった。(4) 今回の催しを通して、仲間と連携したり、教えたりすることで、他のクラスの人とも仲良くなり、「子どもってかわいいな」と思えるようにもなりました。

・自分の考えが相手に伝わった時や、相手に楽しんでもらえた時に嬉しく感じ、再度このような機会があれば参加したいなと思った。(4)

・片付けを早くする工夫が必要だと思った。(3)

・人に伝えることの楽しさと、責任をもってやることの達成感を感じることができました。

・集客の方法をもっと考えたい。(4) 他のグループとの連携をもっとしたい。

### (国探)

・地域に貢献する実感が持てた。子供たちとの触れ合いはもちろん、親の世代の方とも良いコミュニケーションが取れたと思う。(5) 一方で、上手に再現できなかつたので、もっとシミュレーションしなければいけなかつた。

・今回の活動を通して、自分より若い方々に分かりやすく伝えるのは少し難しいなと思ったが、「そうなんだ」「へえ〜」と反応されるのは、とても楽しかった。人が飽きないようなプレゼンの内容を考えたり、大人、子供両方が面白いと感じられるような工夫を施したりする練習になった。今後は、今回の反省も踏まえ、人に伝えるということをしたい。

・難しい言葉を知らない子供たちのために丁寧にやさしく教えることができた。(4) 一方で、人数の調整や回すのが難しく苦戦した。(3) コミュニケーション向上にもつなげることができた良い機会となった。(4)

・自分も今まで深く知らなかつたことを深く知って、それを伝えることで子どもたちが笑顔になってくれるのがとてもうれしかった。子どもたちとの接し方も学べて、自分にとってとても今後に生かせる良い機会になったと思う。

・スライドを紹介するときに、初めは少し硬い感じになってしまったけれど、回数を重ねるにつれて聞いている人の反応を見ながらできるようになってよかつたです。カードゲームもみんなで喜んだり拍手をしたり、和やかな雰囲気できてよかつたです。

・カードゲームを担当になり、一緒にやってみたが、SDGsカードの内容が難しすぎたことや、読み仮名がなく小さい子供が分からなかつたり、文章が長かつたので、読む人の負担になっていたことが少し気になった。もっとわかりやすく、くだけた表現の方が良いと思う。

・小学生以下の小さい子供も来てくれたが、カードの文章が難しかつたり、説明が伝わりにくいなど円滑に進まないこともあつたため、もっと実践を想定して準備できるとよかつたと思う。(2)

・私は、人とコミュニケーションをとることが好きなんだと再確認できた。また、得意であると知ることができた。これを生かす仕事につけるようにしたい。

・自分自身もSDGsに対する理解を深められた。(2)

・他のイベント(南原文化祭など)と日程が被らない方が良いと思った。

・いろいろな話をしながら、参加者の方々や興譲館のことについての質問に答えられた。

・やはり、入り口から理探のコーナーがアクセスしやすく、そこで完結し、2,3階まで来られない方が多く、少し不平を感じた。来ていただいた人は、みな笑顔で帰られていて、自分たちの発表や企画を楽しんでもらえたと感じうれしかったです。

- ・様々な人が力を携えて、個人的には素晴らしい発表ができたかなと思う。
- ・呼び込みをするのがとても楽しかった。どうしたら子供たちが楽しめるか工夫するのがとても楽しかった。アドリブで演技を入れたら、とても楽しかったし、コメディ要素を入れたときに笑ってくれる人がいて、とてもうれしかった。もっと聞いている人に楽しんでもらえるような発表にしたい。
- ・初めの方はあまり来てくれず、呼び込みを頑張っていました。中学校の後輩が声をかけてくれ、ほめてくれたので、とても報われた感じがしました。子供と触れ合うのは苦手ですが、今日は楽しく行えて、有意義な日になりました。
- ・子どもたちに楽しんで SDG s について理解してもらうために、スライドや発表の原稿をわかりやすく工夫することができた。入り口や廊下で勧誘する方法をもう少し工夫すると良かったと思う。発表するのも楽しめた。

#### (CSS)

- ・楽しかったです。パソコンや充電器関係で、取り違いや紛失などがおこらないように、来年は工夫したいです。
- ・予想以上に人が集まらなかった。
- ・コミュニケーション能力が上がって良かったです。